

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2090100393		
法人名	医療法人 桂俊会		
事業所名	グループホームかぐらばし		
所在地	長野市神楽橋10番地113		
自己評価作成日	令和 4年 7月 4日	評価結果市町村受理日	令和 4年 9月 30日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	https://www.kaijokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhou_detail_022_kan=true&JinyosyoCd=2090100393-006&ServiceCd=3208&Type=search
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和 4年 7月 15日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

当施設は、神楽橋医院(内科・外科)の建物の2階・3階に施設があります。18名全居室対応のグループホームです。
 福祉と医療の連携を重要視し、すぐに対応できる体制づくりをしています。
 施設内も利用者様個人のペースでゆったりと生活できる空間であり、来客者の方がみえても困らんが出来る様配慮されています。
 利用者様ご家族の皆様がますます幸せで心地よい事を願い職員一同いつもお手伝いさせて頂いています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

長野市街地北部、長野市民の山「飯綱山」から発する浅川の扇状地に広がる閑静な住宅街の一角に当ホームがある。母体の医療法人の旧病院の2・3階をリノベーションし、開設から満11年を間もなく迎えようとしている。現在も1階では医院を継続しており、昭和53年(1978年)の開院以来、地域の人々の健康をサポートすることで信頼関係が築かれており、その信頼関係がそのままホームの活動に活かされ利用者や地域の人々との交流へとつながっている。現状、新型コロナウイルス禍の自粛で難しくなっているが、通常であればボランティアの方々との交流、地域の保育園園児・小学生・中学生等との交流、公民館の行事への参加・作品展示など、ホームの年間外出・行事予定は盛り沢山でそのノウハウは蓄積されており、新型コロナウイルス収束後にはいつでも再開が可能となっている。ホームとしての「家庭的で尊厳のある生活環境の中で、心身の力を生かし、安らぎと喜びのある場として、幸せを追求します」という独自の理念があり、職員はその理念を念頭に「笑顔を絶やさぬよう気持ちの良い挨拶をする」「スタッフ間の連携を密にする」「一人ひとり柔軟な心を持ってケアに取り組む」など、利用者日々の生活を共にする中で実践している。利用契約時にホームとしての重篤化に対する指針を利用者・家族に説明し意向を確認しており、開設以来の利用者が高齢化し90歳台の利用者が半数を占め平均年齢も90.2歳となっている中、家族からの「ホームで最期を」という希望に応じ医師との連携を十分取り、昨年度から今年度にかけて数名の方の看取りを行ったという。高齢化社会に既に突入している現在、要介護者の増加、介護者の高齢化、同居介護者の介護負担の増大がいわれられており、当ホームでは認知症対応型共同生活介護サービスの重要性とその意義を十分理解し、全職員が心一つにし家庭的な環境と地域住民との交流のもとでゆったりと、少しでも楽しい時間が持てるよう利用者の支援に当たっている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印		項目		取り組みの成果 ↓該当する項目に○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○	1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○	1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○	1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○	1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○	1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない				